

## 令和元年度 学校経営計画に対する中間評価報告書

石川県立七尾特別支援学校珠洲分校

重点目標	具体的取り組み	主担当	実現状況の達成度判断基準	集計結果	分析（成果・課題）及び後期の扱い（改善策等）	中間評価	
1	キャリア発達を促す授業力の向上	①	キャリア教育の視点を取り入れた授業を推進する。	進路指導課 各学部で実施したキャリア教育の視点を取り入れた授業の合計で A：15回以上計画実践した B：12回以上14回計画・実践した C：9回以上11回計画・実践した D：6回以上8回計画・実践した	10/8 現在 小学部 0回 中学部 1回 高等部 4回 計 6回	前期では、珠洲分校における「キャリア教育全体計画」の見直し作業を行い、各学部において計画的に授業実践を行うことを確認した。今後は各学部のキャリア教育の内容にそった授業実践を促したい。	D
		②	教員の専門性向上と授業改善を推進する。	教務課 ライブラリに登録された教材・教具の数が教員20名に対して A：30以上 B：25以上 C：20以上 D：20未満	10/8 現在 ライブラリに登録された教材・教具の数 15	夏休み期間中に各自の教材教具を持ち寄り、教材発表会を行ったこともあり、現在15の登録がある。今後さらに登録を呼びかけ25以上を目指していきたい。	D
2	地域との繋がり	①	地域と関わる交流活動を推進し、アンケートを通して充実した交流活動に取り組む。	総務課 地域と関わる交流活動の内容充実度を判断基準とする。具体的には参加した人にアンケートを実施し「交流が深まった」「まあまあ深まった」と答えた人の合わせた割合が A：80%以上 B：70%以上 C：60%以上 D：60%未満	10/8 現在 アンケート集計 4件 交流が深まった：50% まあまあ深まった：50% あまり深まらなかった：0% 全く深まらなかった：0%	ここ数年間、地域のお祭りに参加しており、地域住民と児童生徒との交流の場となっている。（みつけ桜祭り） 地域との交流活動を続けてほしい。（中学部フラワーアレンジメント）  毎年行っている宝立町を中心とする地域交流活動への評価は高く、地域住民と児童生徒の交流の意識は高い。但し、アンケートの集計数が少ないため、具体的な成果や課題についてより広く情報収集を行う必要がある。	A
3	安心安全な学校づくり	①	捜索訓練、避難訓練、など安心安全な学校づくりのための取り組み内容を分校だより等で発信する。	生徒指導課 安心・安全な学校づくりに「取り組んでいる」「まあまあ取り組んでいる」と答えた保護者の割合が A：85%以上 B：75%以上 C：65%以上 D：65%未満	10/8 現在 アンケート集計 よくあてはまる：44% ややあてはまる：50% あまりあてはまらない：6% あてはまらない0%	安心・安全な学校づくりに「取り組んでいる」「まあまあ取り組んでいる」と答えた保護者の割合が94%であった。ウェブページで情報発信しているが、保護者がさらに情報を活用できるよう、安全安心に係わる取り組みを便りとして発信したい。	A
4	業務改善に向けた意識改革	①	最終退校時刻（18：30）を意識して、教材研究や授業準備、校務分掌等で効率的な業務に取り組む。	全教職員 アンケートの結果1「取り組めた」と2「まあまあ取り組めた」を合わせた割合が A：70%以上 B：60%以上 C：50%以上 D：50%未満	10/8 現在 アンケート集計 取り組めた：35% まあまあ取り組めた：60% あまり取り組めなかった：5% 取り組めなかった：0%	学校の重点項目に業務改善に向けた意識改革を取り上げて2年目となり、今年度は学校最終退校時刻を昨年より30分早め18：30に設定したことで、職員の中に効率的な業務に心がけようとする意識が高まってきている。今後も各学部や各課で効率的な業務に向けた取り組みを推していく。	A